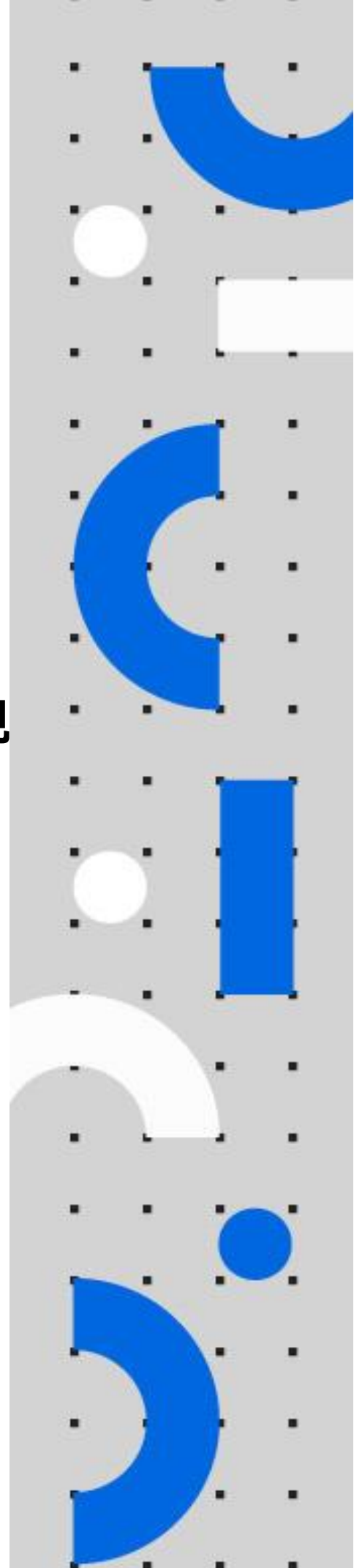


# Azure サービスイベント監視 Orchestrator



## リビジョン履歴

Date	Version	Author	Description
10 <sup>th</sup> Oct 2020	1.0	Yosuke Kajimoto	First commit

## 商標について

- UiPath のソフトウェア、製品、サービス、(これには、UiPath Orchestrator、UiPath Robot、UiPath Studio が含まれますが、これらに限りません) はアメリカ合衆国で登録された UiPath Inc.、および 他国・地域で登録された UiPath の関係会社の商標または登録商標です。UiPath のロゴは UiPath Inc. が所有するものであり、UiPath の事前の明示的な許可なく、お客様及びその他の方が使用することはできません。
- Microsoft のソフトウェア、製品、サービス (これには、Microsoft、Windows、Windows Server、SQL Server 及び Active Directory が含まれますが、これらに限りません) は アメリカ合衆国で登録された Microsoft Corporation 及び他国・地域で登録されたその関係会社の商標または登録商標です。
- Oracle のソフトウェア、製品、サービス (これには、Java も含まれますがこれに限りません) は アメリカ合衆国で登録された Oracle 及びその他の国・地域で登録された関係会社の商標または登録商標です。
- Elastic は、Elastic N.V. 及びその関係会社の商標または登録商標です。
- Redis は、Redis Labs Ltd の商標です。
- その他、記載されている製品名、会社名およびサービス名はそれぞれの各社の商標または登録商標です。

## 免責事項

- 本ガイドの内容は 2020 年 10 月現在の情報であり、下記の製品リリースに基づいております。
  - UiPath Orchestrator v2019.10
- 製品の新しいリリース、修正プログラムなどによって、本ガイドの説明と異なる動作・仕様となる可能性がありますので、予めご留意ください。
- 本ガイドに含まれる情報は可能な限り正確を期しておりますが、UiPath 株式会社の正式なドキュメントではありません。本ガイドに記載された内容に関して UiPath 株式会社は何ら保証していません。従って、本ガイドに含まれる情報の利用はお客様の責任においてなされるものであり、UiPath はガイドの内容によって受けたいかなる被害に関して一切の補償をするものではありません。
- 本ガイドは UiPath を法的に拘束する書類ではありません。UiPath はお客様に通知なくして、本ガイドの内容の一部または全部を修正及びアップデートできます。
- お客様は UiPath および執筆者の書面の承諾なしで本ガイドを複製、修正、頒布できません。

## 内容

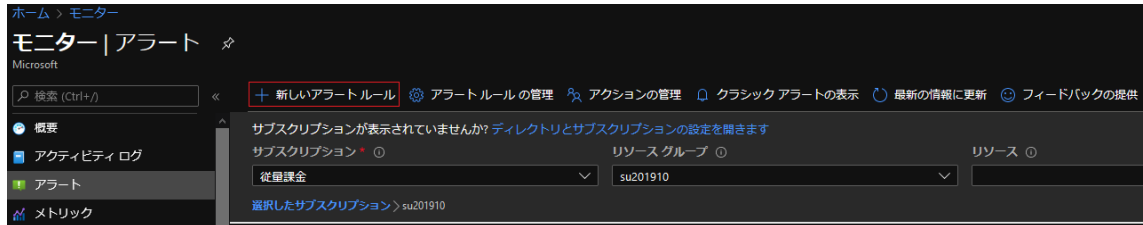
リビジョン履歴 .....	1
商標について .....	2
免責事項 .....	2
1. サービスイベント監視 Orchestrator 稼働状況.....	4
1. モニター アラート ルールの作成 .....	4
2. 作成したルールの確認.....	5

※本手順は AzureVM 内の Orchestrator を構築した際の手順となります。

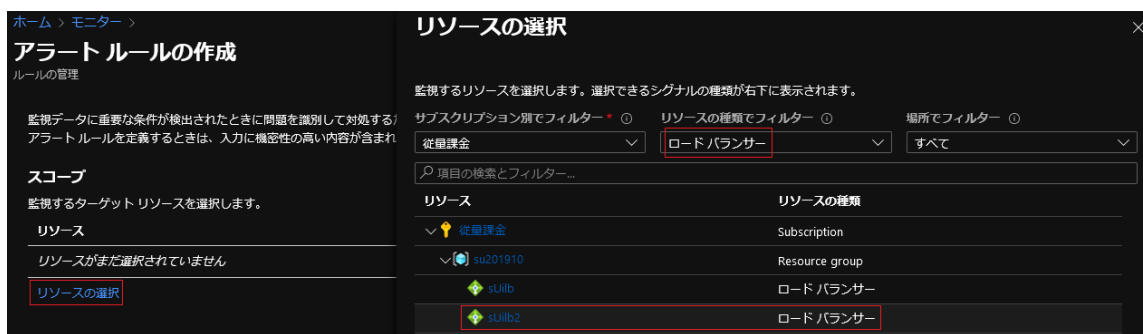
## 1. サービスイベント監視 Orchestrator 稼働状況

### 1. モニター アラート ルールの作成

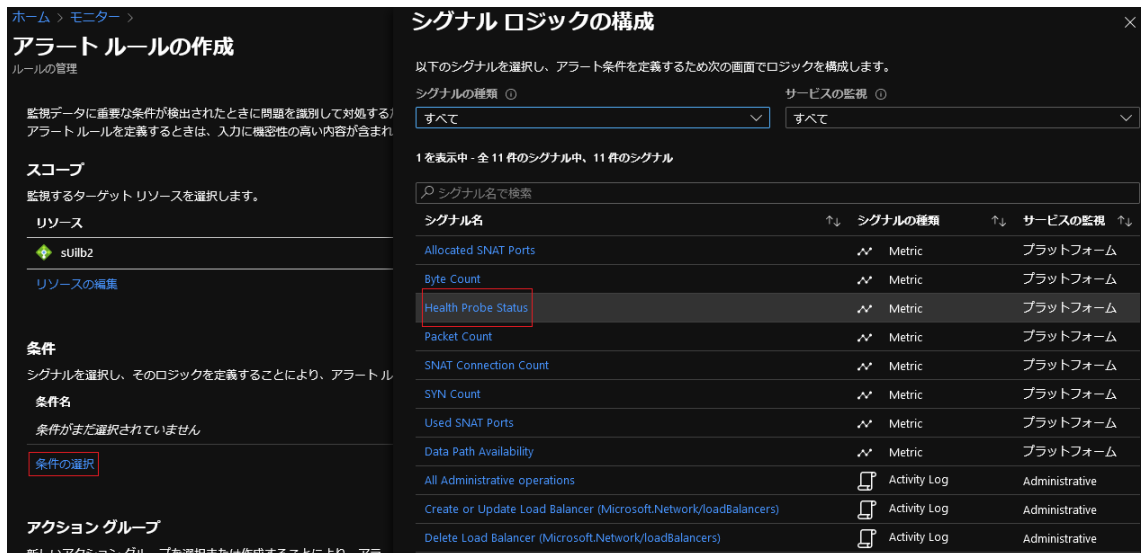
モニター アラートの「新しいアラートルール」を選択する。



「リソースの選択」で、Orchestrator のフロントのロードバランサーを選択する。



「条件の選択」で、「Health Probe Status」を選択する。



アラートロジックと条件のプレビューを次のように設定する。

**アラート ロジック**

しきい値 ⓘ

Static 動的

演算子 ⓘ 集計の種類 \* ⓘ しきい値 \* ⓘ

次の値より小さい 平均 100

条件のプレビュー

health probe status の平均 が 100 回 次の値より小さい 場合

評価基準

集約粒度 (期間) \* ⓘ 評価の頻度 ⓘ

1分 1分ごと

「アクショングループの選択」で、しきい値を超えたときに実行するアクションを設定する。

ホーム > モニター >

**アラート ルールの作成**

このアラート ルールにアタッチするアクショングループを選択する

選択したアクショングループは、このアラート ルールにアタッチされます

+ アクショングループの作成

サブスクリプション ⓘ

従量課金

項目の検索とフィルター...

アクショングループ名	↑ ↓ アクションを含める
✓ Su2019Mail	1 電子メール

条件の選択

✓ health probe status の average が 100 回 次の値より小さい 場合

アクショングループ

新しいアクショングループを選択または作成することにより、アラート

アクショングループ名

アクショングループがまだ選択されていません

アクショングループの選択

ルール名、ルールの保存先となるリソースグループ名、ルールの重要度を設定し、ルールを作成する。

**アラート ルールの詳細**

アラート ルールの詳細を指定し、後で確認して管理できるようにします。

アラート ルール名 \* ⓘ

Orchestator Status

説明

アラート ルールの説明を指定してください

リソースグループにアラート ルールを保存します \* ⓘ

su201910

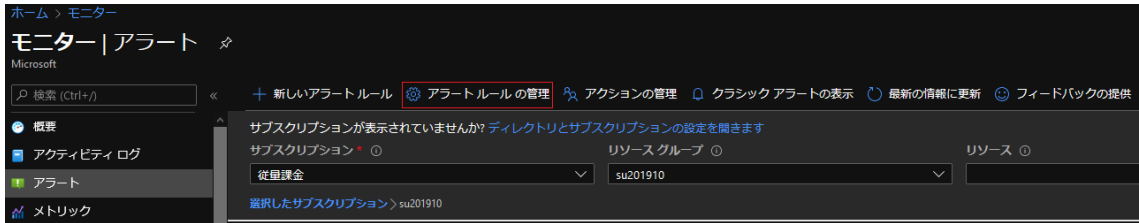
重要度 \* ⓘ

重大度 4

作成時にアラート ルールを有効にする

## 2. 作成したルールの確認

モニター アラートの「アラートルールの管理」を選択する。



アラートルールのリストに、作成したアラートルールが表示されることを確認する。





新しいアラートルールがアラートルールのリストに反映されるまでに 10 分近くかかることがある。

OC をダウンさせてしばらくすると、アラートメールが飛んでくる。

**Azure: Activated Severity: 4 Orchestator Status**

メッセージを日本語に翻訳する | 英語からは翻訳しない

 Microsoft Azure  
2020/12/15 (火) 11:01  
宛先: Yosuke Kajimoto

 Microsoft Azure

**⚠ Your Azure Monitor alert was triggered**

Azure monitor alert rule Orchestator Status was triggered for sUilb2 at December 15, 2020 2:00 UTC.

---

<b>Rule ID</b>	/subscriptions/123d591b-f4a9-4bb9-850e-392e73a8b691/resourceGroups/su201910/providers/microsoft.insights/metricalerts/Orchestator%20Status <a href="#">View Rule &gt;</a>
<b>Resource ID</b>	/subscriptions/123d591b-f4a9-4bb9-850e-392e73a8b691/resourceGroups/su201910/providers/Microsoft.Network/loadBalancers/sUilb2 <a href="#">View Resource &gt;</a>